

北の里浜 花のかけはしネットワーク

東日本大震災被災地における地域のレジリエンス向上を目指した海浜植物群落の再生と環境・防災学習・地域交流ネットワーク形成

活動地域  北海道、宮城県、岩手県



10月の植栽交流活動

課題

被災地では時間の経過による風化に対し、状況の改善が必要で、震災から8年が経過する中、継続的な活動へと定着させていくため地域での担い手の発掘・技術移転が求められる。

目標

地域との連携で継続性を担保しつつ、海浜植生の保全・復元活動を続けることで、環境教育+防災教育が定着し、海辺の生態系保全と防災への意識を維持していけるようになる。



今後の展望

構築されたネットワークをもとに、各々の地域の学校や活動団体との協働を進め、自主的な活動となるように進めていく。また本活動で得られた成果をもとにモデルとなるようなツール作りを目指していく。

ひろげる助成

1年目

実践

活動内容と成果

海浜植物のレスキュー活動として集めていた種子から、北海道内で中学生及び市民、企業の手を借りて約1,800株を育苗した。さらに、宮城県及び岩手県などの海岸に合わせて約1,500株の移植を現地3か所の適地及び近隣仮植地への移植を、双方の市民延べ150人によって行った。6月の仙台では植栽交流会の前にエコトーン・フォーラムを開催し各地からの報告・交流を行った。札幌市では計3回、被災地から人々を招いてダイアログカフェを開催し、現地での活動の経過などを語っていただき意見交換を行った。



ダイアログカフェ 12 (豊平館) 開催時の様子

育てた海浜植物の数量 **1,800株**

ダイアログカフェの開催数 **3回**

今年度計画の達成度 **90%**

目標達成度 **30%**

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

被災地においての活動の主体となる町内会やNPOなどのネットワークの構築や関係づくりを継続的にやっていくこと。

■ 工夫した点

想いを色褪せないものとするため、そして学び合いや心のふれあいを目的として双方の市民による交流会を併せて実施。

〒064-0808

北海道札幌市中央区南8条
西2丁目5-74 市民活動プラザ
星園 405 手稲さと川探検隊内

HP: <https://hamahirugao.jimdo.com/>

